

広報 やまこし

1976
1/1
第91号

発行 新潟県古志郡
山古志村役場
電話 竹沢局
17 23 78
印刷 大川印刷株式会社



春 頌



- 主な記事
- 年頭にあって村長のあいさつ
 - 十二月定例村議会から
 - 選挙法改正される
 - 飲酒運転追放一〇〇日運動
 - 交通事故証明は安全センターで
 - 電話の自動化すすむ
 - 国民年金改正
 - 除雪に協力を

村の人口		-12月1日現在-	
世帯数	975	男	2,044人
人口	4,089人	女	2,045人
出生	2人	死亡	1人
	(男0・女2)		(男1・女)
11月中の住民移動		転入	14人
			(男6・女8)
		転出	9人
			(男4・女5)



農業教育センター 専攻生募集

農業教育センター専攻生を次の要領により募集しています。この教育の目標は、農業者としての自覚と誇りをもち、広い視野に立って社会発展に正しく対応し、高度な技術と経営能力を身につけて地域の実態に即応した農業の近代化をはかり、農家経済の発展と地域社会の発展に寄与できる人材の養成となっています。

- 一、募集人員 約四十人
- 二、修業年限 一年
- 三、専攻部門 稲作、野菜、酪農、養豚
(酪農部門は肉用牛の研修もあわせ可能)
- 四、応募資格 農業に従事する意志が確実で、身体強健、志操堅固であり、次の何れかに該当する者。
(一) 高等学校卒業または卒業見込みの十八才から二十二才までの者。

お知らせ

(一) 前項と同程度の学力あると認められる者。

五、願書受付
昭和五十一年一月十日～一月二十四日
六、願書提出先
新潟県農業教育センター
(西蒲原郡巻町大字巻)

※詳細については農業改良普及所に照会してください。

農業経営の改善に

農林公庫の総合資金を

農林公庫資金には、土地取得、家畜購入、農業用施設の造成、農機具の購入などに必要な各種資金が一括して借入れられる総合施設資金(総合資金)があります。県内では、これまでに約四百五十戸がこの資金を利用し、稲作や畜産などの各部門において積極的な規模拡大にとり組み、かなりの成果をあげております。この資金は、個人で千二百万円(特別の場合は三千六百万円)まで借入れられ、長期(最長二十五年償還)、低利(年五%、据置期間中は年四・五%)で極めて有利

であり、しかも農業改良普及員など技術・経営の専門の人から改善計画をつくることから借入後の営農までの指導も受けられます。この資金の詳細については知りた方は、農業改良普及所、農協、県信連、銀行または公庫にお気軽にご相談下さい。

農林漁業金融公庫(農林公庫)
住所 新潟市寄居町園の一
(郵便番号九五二)

民俗芸能協会 発足する

民俗芸能保存のため、その準備がすすめられていた山古志村民俗芸能協会が去る十二月二十二日発足しました。

この趣旨は、昔から引継がれてきた地域の民俗芸能を継承することとあわせて民俗芸能を通じて地域間の親睦、融和をはかり、より明るい村づくりをめざすものとして、会長に広井利信(竹沢) 副会長には各グループ代表の坂牧春吉、酒井富作、齊藤 齊、川上孫一、川上忠一の方々が、また、顧問に各地区公民館長をお願いすることになっています。昔からの人たちが生活の手段としてみずから考え、作り出した風俗芸能は村の文化財でもあり、また、郷土史の貴重な資料でもあります。これらの芸能を後世に長く伝えるためにもこの会の発展を願ってやみません。

保育所入所申込受付はじまる

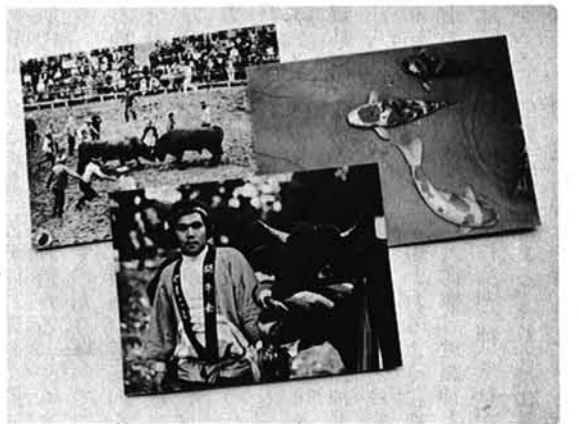
種芋原、虫亀、竹沢、三保育所に本年四月から入所を希望される児童の申込を受付けております。該当児童は満一才以上の幼児で家庭の事情で保育を希望される方です。
○申込切は一月末日。
○申込先は役場住民課又は直接 保育所へ。

(お問合せは役場住民課へ)



「山古志観光絵はがき」をどうぞ

山古志村観光協会では、「観光絵はがき」を作成しました。内容は鬮牛、錦鯉、石仏などの6枚1組となっています。どなたにも頒布(有償)いたしますのでご利用ください。
(お問合せは役場産業係へ)



年頭にあたって

山古志村長 佐藤 久



あけましておめでとうございます

皆さんは本年こそはと希望を抱き腹をきめて新年を迎えられたこととごいませう。私は先づ皆さんの御健康と御発展をお祈りします。

昨年は不況の中にも村内では各方面で進展のあった年でした。高温水不足の中での米の豊作に対し錦鯉は病気による大被害を克服しなからも販売はかつてない不振であり、牛は肉価の上昇によって好況となり、肉牛飼育組合(七五人)肉牛生産組合(青年中心十人)の熱意努力により発展を見せ、天候に恵れて作業も順調な反面高温で秋野菜は

生育不良という明暗をはっきり現し、案じられた冬季出稼はまずまずという状況でありました。

四月本村観光開発公社が発足、村と有志による七百五十万円の出資で業務を開始、飼育組合その他の絶大な協力を得て開牛興業の実施、役員の献身的奉仕活動で基礎造りが出来、錦鯉の現状脱皮と振興のため百数十人による純然たる研究団体として山古志村錦鯉研究会が誕生、観光に欠かせない民宿事業熱が高まって十七人による民宿組合が発足、又昨年予告した特定農村振興特別対策事業が策定され、全国二十五市町村中当村が指定を受けたので錦鯉振興施設を主とする計画を樹立中であり、又稲作転換対策の養魚池補助の打ち切りに対し、本県及び関係団体と共に猛然と復活運動を展開中であり、土木事業は公共、県単及び村単を通じ当初計画を上廻るほどの事業が実施され、錦鯉越冬施設、稲作合理化施設(乾燥調製場)などが関係者の努力によって完成しました。

次に経済界不況は一層深刻になり、企業の倒産が相継ぎ遂に失業率

者百万人を越したと発表される中で公労協の八日間に及ぶ前例を見ない長期ストで更にその度を増し大きく国民の批判を浴びその後遺症は長く続くことと云えられます。次に天皇皇后陛下の御訪米、沖繩の国際海洋博覧会で国際親善が深められたが国内政界、国内輿論の不統一などで国際関係もあろうが政府の努力実績が上らぬようであり、国際的にはベトナムに三十年振り戦争終結を見たことは人類史上よるべきことと思えます。

さて昭和五十一年は昨年以上のけわしい道を覚悟しなければならぬと思えます。不況の中のインフレーション傾向はなかなか安定しそうもなく、国と地方公共団体の財源が涸渇して有史以来の収入不足が見込まれ、政府は赤字国債と総需要の引締めで対処するべく頭を痛めているところ、新潟県も赤字団体指定をのがれるに大童中であり、九十五%以上の収入を国県に依存している当村はどこよりも苦しい財政状況になること必致ですが、今迄皆さんの御協力と黒字財政を堅持して来たので赤字団体指定は心配ない見込ですが油断は許しません。

新年度は村議会の協力を得てすべての計画を再検討し、緊急度に応じて事業を優先し、緊要な財政運営を進めて行かねばなりません。

しかし公共土木事業などは積極的効率的に受入れてゆく考えであります。国は経済の安定成長を図ってインフレ抑止に努め、均等の農村を見直したいと、特に山間農村に政策を指向しています。

国土の六十%以上を占める山間地をよくし人の住みよきようにすることが狭い日本を広く利用することだと呼び続けて来た私共の持論が通ったことよろこぶのであります。山村振興法、過疎地域対策緊急措置法、辺地対策措置法、特別豪雪地帯対策特別措置法、特定農山村振興特別対策など次々と出される政策がそれを示すと思えます。

このうち山振法以外は全部当村が指定を受けています。新年度は東竹沢小学校統合校舎建築に着手する計画です。又この地域の道路改良交通安全確保に引き続き全力を注ぎます。

更に村内全般の国道道の改良予算付けに今迄に倍する努力を傾ける所存であり、錦鯉、牛、畑作その他に産業と観光の総合開発を推進するために観光開発公社の強化を図ると共に村内各種機関団体との連絡を密にし相互協調により夫々持場持場でその活動が充分出来るよう取計らいたいと考えています。

す。いつも皆さんに訴えることですが政治や行政は計画し法制化しこれを推進することが多いのであって本当の実行は皆さん個々の選択、計画そして熱意努力に待つのです。制度、施設等に金があってもこれを實際動かすのは人であり「やるき」のあるなしであります。うまく行かないと他人を羨しがったり原因を他に求めようとすることが人間の弱点であり今の世にそれがとても多くなったのではないのでしょうか、私共日本人は他力に頼り社会にも自分にも甘い過ぎていてのではありませんか、「消費は美德」などと間違った言動で流されて来たが、今は「節約」が美德である本来の姿に戻ったではありませんか、自分を大切にすること即他人も大切にしなければ成り立たないと信じます。判断を誤らぬ綿密な計画をたてよく働くことが、いつの世でも勝利を得ること間違いありません。



十二月定例村議会から

昭和四十九年度決算の認定

給与関係条例など議決

十二月定例村議会は十二月十二日に招集され、二十日までの会期中、委員会や協議会を開き議案の内容を討議いたし、本会議においては村政に対する一般質問が行なわれ、給与関係条例の改正をはじめ前年度の決算及び本年度の補正予算など二十件の議案を議決して二十日に閉会しました。

給与関係

改正された国家公務員の給与に準じて改正し、平均一〇・八四%引き上げて支給することになりました。このほか、扶養手当、通勤手当についても国や県に準じて引き上げ、特殊勤務手当の一部は引き下げるよう改正されました。

人事関係

十一月十五日で任期が満了となった教育委員に小川秀松さん(種芋原。65才前委員長)を再び選任

特別職の報酬等に関する条例の一部改正

村の特別職報酬等審議会は、村長の諮問を受け、特別職の報酬等について審議し、諸物価の上昇、職務の重要性、他町村の比較等を考慮して答申された結果に基づき表のとおり特別職の報酬等を本年一月一日から改正することにしました。

職務の別	報酬又は給料	改正前
議長	81,000円	75,000円
副議長	64,000	59,000
常任委員	61,000	56,000
同 同 員	58,000	53,000
村助	290,000	265,000
収入役	236,000	213,000
教育長	230,000	208,000
収入役	197,000	172,500

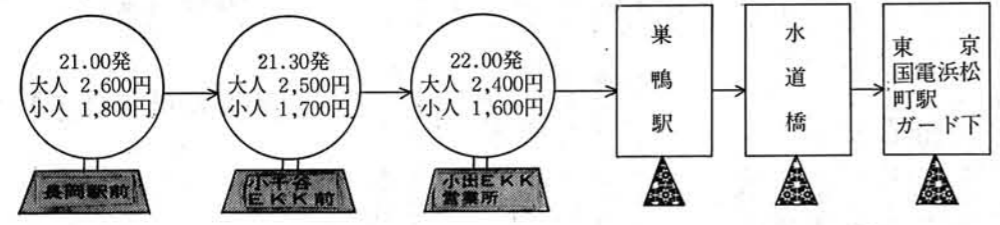
○一般会計予算
ことし三回めの補正で、歳入歳出とも四千九百八十九万円を追加して予算総額は六億六千五百四十五千円となりました。

○その他
村道虫亀間内平線改良工事の請負契約金額の変更を議決し、役場出張所の廃止についての議案も提出されましたが、特別委員会を設置して継続審議することになりました。

区分	一般会計	特別会計			
		国民健康保険	竹沢診療所	虫亀診療所	種芋原診療所
歳入総額	688,498	109,056	15,538	5,077	20,737
歳出総額	673,102	104,280	14,630	4,875	18,497
歳入歳出差引額	15,396	4,776	908	202	2,240
翌年度へ繰越す	0	0	0	0	0
実質収支額	15,396	4,776	908	202	2,240
基金繰入金	0	1,000	900	200	2,240

特急バスの運転 (出稼ぎ者、その他)

実施日 1月3日、4日、5日、6日



お申込み、お問合せは、越後交通へ TEL (長岡) 35-5483 但し35名以上のみ運転

贈ってはいけません
求めてはいけません
受けとってはいけません

きれいな選挙をめざして

金のかからない選挙をねらって改正された公職選挙法は、昭和五十年十月十四日に公布され、これからの選挙は改正新法によって行われます。

この改正は、選挙をきれいにすることに重点が置かれ、特に政治家や候補者などが、選挙区内の人への金品の寄付を禁じ、また、有権者が寄付をねだることも法に反するなど、金のかかる根源をえぐったことが特長とされ、従来の選挙常識から大きく飛躍した内容となっています。

従って政治家や候補者は、選挙に関係あるなにかかわらず、贈物をするのは法律違反になりますので金をつかわせないようにしなければなりません。

また、有権者も、政治家や候補者などに、このような寄付を求めさせることはできません。清潔な政治家を育てるように、有権者も心がけましょう。

◇政治家や後援団体の立て札



※団体旅行の寄付や差し入れ



※お葬式の香典、花輪、供花

選挙法改正される



※集会などの飲食代



※お祭りなどの寄付、お酒など

- お中元やお歳暮を贈ること
- お祭りのときに お金を寄付したり、お酒などを届けること。
- 開店祝いや落成式、起工式などのときに花輪を贈ること
- 出産、入学、卒業、就職などのお祝いに、お金や品物を贈ること
- 結婚式のときに、お祝いのお金や品物を贈ること
- 旅行する人に、餞別を贈ること
- お葬式の際、香典や花輪、供物などを贈ること
- 町内会や老人会、または後援会

国民が国政に参加する権利を得てから八十五周年。さらに「普通選挙法」ができてから五十周年。婦人にも参政権が与えられてから三十周年。多くの人の苦勞があった今日のような選挙制度になりました。いまこそ、きれいな選挙を通じて政治に参加する、この意義を考えるよい機会ではないでしょうか。

飲酒運転追放100日運動

飲酒運転しないさせない新潟県

家庭・職場や地域ぐるみで

粉雪が吹き荒れ、コートのをりを立てるこのごろ酒が恋しい季節でもあります。

確かに酒は私達の生活の中にとけこんでおり、あるときは心をふり立たせ、あるときははわずらわしさや悲しみを忘れさせるなど、その果たしてきた役割は大きいものであります。

しかし、酒は、理性をマヒさせるものであり、冷静な判断を必要とする自動車の運転にとって、害となるものです。

このことは誰でも知っていることですが、自分に限って事故を起こさないという甘い考えから、飲酒運転をする人があとをたたないのは悲しむべきことです。

飲酒運転追放100日運動を機会に

- 飲酒運転をしない
- 飲酒運転させない
- 運転をする人には酒をすすめない

ということ、みんなで、もう

粉雪が吹き荒れ、コートのをりを立てるこのごろ酒が恋しい季節でもあります。

あなたも人生でもっとも生きがいを感じる時は？……とたずねれば、きつとかなりの人が疲れたあとのコップにあふれるビールを飲む時、あるいは日本酒の熱燗をキユーッと飲みほした時と答えるにちがいません。

人間が酒を口にしたのは、人間の歴史始まってそんなに新しいことではなく、そこには、国民性、地域性、社会習慣など多くの要因がからみあって飲酒の歴史を創り出しているといえましょう。

だが、チョット待ってください

「車社会」といわれる現在、こんな悠長な話ばかりしてはおられません。昭和四十九年中、県内でおきた飲酒運転による交通事故は四九六件、そして五十一人もの尊い生命が失われ、死亡事故原因のトップを占めています。

酒を飲んで事故をおこすと、最低十五点の加点で、免許はまずま



交通事故証明

自動車安全運転センター

新潟県事務所で発行

—51年1月1日から—

☆交通事故証明書の交付を希望する方へ

- 交通事故証明書は、従来警察署が発行していましたが、一月一日以降からセンター県事務所が発行することになりました。
- 申請用紙は

※直接センター県事務所に行き申請する方法があります。

○手数料は四〇〇円です

☆運転経歴証明書の交付を希望する方へ

- 自分の
- ※無事故、無違反
- ※運転記録
- ※交通違反の現在の点数を知りたい方に証明書を発行します。
- 申請用紙や申請の方法は、交通事故証明書の場合と同様です。
- 点数六〇〇円
- ☆免許停止直前に達した方への点数の通知
- 交通違反などの点数が運転免許の停止処分を受ける直前の点数になった方にセンター県事務所から郵便で通知します。
- ☆センター県事務所の所在地などは次のとおり
- 西蒲原郡黒崎町大字山田 二二〇七
- 新潟県自動車運転免許試験場内
- 自動車安全運転センター
- 新潟県事務所
- 郵便番号 九五〇一一
- お問合せは、近くの警察署、派出所、駐在所へ。

申請の方法は、

※申請用紙に必要事項を記入し、最寄りの郵便局に払込む方法



電話自動化への準備すすむ

開局はことし秋の予定

村内の電話は、地域集団電話（農集電話）を含めほとんどの家庭が加入していますが、最近では電話の利用が多くなり、殊に朝夕は混み合い、地集電話では不通となるものが少なくありません。

また、村内であっても局が異なる他部落へ通話するときは、市外通話扱いとなっています。

これらの不便を解消するため、村内に電話局を設置し自動ダイヤル化をすすめるよう、かねてから信越郵政局をはじめ関係機関にお

- 地集電話から単独電話又は二共同電話に変更する費用
 - 単独電話 共同電話
 - 設備費 四万円 二万円
 - 電話債券 六万円 なし
 - 共同電話から単独電話に変更する費用
 - 設備料 二万円
 - 電話債券 七万円
- 債券は所有した方が有利ですが止むを得ない時は売却もできます。

たばこ一箱（20本）を村内で買うと約16円がたばこ消費税として村の収入になります。（昨年度は五百七十万円が入りました）

山古志村内で売られるたばこの本数が多ければそれだけ村のふところもよくなる勘定です。

たばこは村内の小売店で買います。

出かせぎされたみなさんは家族だんらんの正月休暇もまもなく終り、また、それぞれの職場に復帰されることでしょうか

職場で吸われる当座のたばこも山古志村で買って出発していた方がいいものです。

贈り物にも……

たばこをどうぞ……

たばこは村内で
買いましょ

国民年金改正
保険料が
1,400円に
51年4月から

昭和五十一年四月から国民年金の保険料が一、四〇〇円になりました。

ご家庭の経済が家族の収入によってまかなわれているように国民年金でも、年金を支給するための

財源は、加入者の納める保険料と国庫負担、それにこれを積立てて生じる利子によってまかなわれています。

したがって年金額が増額されれば当然費用がかさみます。

国民年金は、昭和四十八年に、いわゆる五万円年金を柱とした年金水準の大幅な引上げを行いました。

この水準の年金を支給するためには約二、七〇〇円程度の保険料が必要といわれていますが、加入者の負担が急が増えることのないよう、また、不足分は後世代に依存することにして、まず四十九年一月から一、一〇〇円に、そして五



今月の納税
県村民税 4期
国民年金 4期
納期限までにお忘れなく



村では、冬の交通確保のため機械を駆使して除雪に全力をあげています。

除雪・圧雪など作業をする際は事故のないよう充分注意して

が事故を未然に防止するために次のことがらを守り作業が円滑にできるよう協力ください。

- 除雪・圧雪の作業中は、お互いに注意して機械に近よらないでください。
- 必ず機械運転員等除雪隊の指示に従って通行されるようお願いいたします。
- 路上駐車をしないでください。特に長時間の駐車は作業の妨げとなるばかりでなく作業中の事故も発生します。

※作業中の事故については責任をもちませんので自動車の所有者はくれぐれも御注意をおねがいます。

税金でお困りのことは？

税について悩んだことは、ありませんか。

税務相談室では、常日ごろから皆さんの税に対する相談や苦情、不平をお受けしています。

相談は無料で、匿名でもできますし電話でも結構です。

特に電話による相談のため直通の専用電話が設けられていますのでお気軽にご利用ください。

長岡税務相談室
(025)131-555 (直通)
このほか出張相談を行っていますので、ご利用ください。

竹沢本村の、鎮守様は古文書によると所在地は、竹沢村字焼山甲九二三番地、二五〇坪五合二勺の社敷、長十四間、横十二間の記録がある。所蔵者は星野仙一家。祭政中心の鎮守神は、「白髭大明神」という。天然記念物に指定された大杉を左に、登る階段四二段目に鳥居がたつ。更に登ること十二段で境内で改築真新しい社殿が木立にかこまれてる。美麗清潔にしてあり石段、狛犬その他に寄附者の芳名が刻まれているのは他と同様で取材に行った日は夏の日盛りで暑かったが、涼風で肌の汗を乾かしてくれた。

白髭大明神を、祭祀する地方は可成りある。東京、神奈川、長野、滋賀、福井の各地方で大きな神社を見た。山形地方にもあった。同好者の話によれば四国、九州地方にも多いという。一番忘れられないのは滋賀県の琵琶湖に行ったとき、近江八景の一つとして、「比良の高嶺の暮の雪」で名ある、比良山の麓にあった白髭神社で社格は県社となっていたのが印象深かった。あとでそれが、白髭神の宗社である由緒の神社と聞いて驚いたわけである。所在は滋賀県高島郡高島町鴨川という処だったが今は町村合併などでどうなっているかわからない。土地の人は比良大明神と呼び、地主神だとしていた。垂仁天皇の二五年に倭姫命が創祀したものと伝えられている。この白髭大明神の祭神は猿田彦命だとする説が一般的に多い。

この猿田彦命は、古事記では猿田彦古神、日本書記では猿田彦命と書かれている。天孫「にぎの尊」が我国に降臨の際、天界とのわかれ道たる「やちまた」という処で、光り輝いていたとい岐神で、天孫の道案内をした「国ツ神」として、尊敬された神であったが、鼻が高かった事から、後世天狗様という伝説的な神ともなった。しかし、天孫の道案内であった意味からか、江戸末期頃より道路神ともなり、各地村落の辻などに文字塔となって現れるようになった。地主神、天狗様、道路神と多用に信仰された国ツ神、それが白髭大明神である。それが焼山麓旧開牛場の上で睥睨している。

たばこは村内で
買いましょ